

Human PSI Forum

発表原稿作成要領

2002年4月15日

山本 幹男

Human PSI Forum コーディネーター
(Journal of ISLIS 編集委員長)

1. 掲載

Human PSI Forum 発表原稿は、フォーラム当日配布の「Journal of International Society of Life Information Science, Vol.20, No.2 September, 2002 (ISSN 1341-9226) フォーラム特集号」(以下、Journal of ISLIS)に掲載する。

2. 著作権

掲載された発表原稿の著作権は、国際生命情報科学会 (ISLIS) に帰属する。データベースへの収録、転載、引用の申請があった場合は、同学会において検討し、許可することがある。

3. 原稿の採否・掲載と再提出

投稿原稿の採否・掲載順序は、プログラム委員会が決定する。原稿の内容は著者の責任とする。訂正を求められた原稿は、すみやかに再提出する。再提出されない場合は、発表の意志がないものとして整理することがある。

4. 原稿の形式

原稿はカメラレディの状態で提出する。

5. 原稿提出先

フォーラム事務局 国際総合研究機構 (IRI)
郵便番号 263-8555 千葉市稻毛区穴川 4-9-1
放射線医学総合研究所 山本生体放射研究室 内 IRI
電話 043-206-3066 FAX 043-206-3069 E-mail: iri@nirs.go.jp

6. 提出物

1. 原稿2部（オリジナル1部、コピー1部）
2. E-mail または フロッピー（英文と和文の両方共）
MS-WORD等で保存したもの。
フロッピーは3.5インチで、MS-DOSまたはMacintoshによりフォーマットされたものに限る。
3. 発表者連絡票
4. フォーラム参加申し込み書

7. 原稿の作成

1. 原稿は英文原稿、およびその和訳原稿よりなり、A4判、横書きとする。ただし、英文原稿のみでもよい。
2. 英文原稿は、英語を母国語とする国で育ったネイティブ・スピーカーの点検を受けること。
3. 原稿は、学術論文の形式をもち、表題・著者氏名・所属・要旨・キーワード・本文からなる。
4. 要旨は、その論文において著者が強調したい要点を含め、目的・方法・結果について要約したもの。

英文要旨は100語から200語、和文要旨は200 - 400字とする。

5. キーワードは5語 - 約10語とする。
6. 本文は、次の要素で構成されていることが望ましい。緒言・理論・実験・結果・考察・結論。このうち不必要的項目は省略することができる。
7. 分量は、仕上がり頁数で、口演の場合は、英文2 - 10頁、和文2 - 10頁。ポスターの場合は、英文1 - 2頁、和文1 - 2頁。
8. 原稿は、2部提出する。原則として返却しないので、著者はコピーを保管のこと。

英文原稿の構成要素

タイトル	
著者名	姓を大文字で表記。
所属	筆頭著者について、細部を脚注に記述。
Abstract	英文 100 - 200 語。
Keywords	5個以上、約10個まで。
Foot Note	筆頭著者の氏名、住所、Phone、Fax、E-mail、ホームページ等を1頁目の左下に書く。
本文	本文中に対応する図表、参考文献番号を示すようにして下さい。
図表	図表及びその説明文。
References	(参考文献の書き方を参照)

和文原稿の構成要素

タイトル	和文タイトルの下に英文タイトルも書く。
著者名	和文で記載した下に英文も書く。
所属	筆頭著者について、細部を脚注に記述。
要旨	和文 200 - 400 字。
Keywords	英単語で5個以上、約10個まで。
脚注	筆頭著者の氏名、住所、電話番号、Fax、E-mail、ホームページ等を1頁目左下に書く。
本文	本文中に対応する図表、参考文献番号を示すようにして下さい。
図表	図表及びその説明文(英文のものがあるので無くともよい。ただし、気功用語や病名リスト等専門用語の多いものは和文も必要)。
参考文献	(参考文献の書き方を参照)

参考文献の書き方

例

- 1) Pei Z., Smith T. and Suzuki K.: *Senzai noryoku no seibutugakuteki kiso* (Biological basic of human psi), *Renti Teyigongneng Yanjiu* (Research on Paranormal Function of the Human Psi), 4(3): 168-170, 1988 [in Japanese with an English abstract].

標準スタイル : [] 内は必要に応じて。

雑誌論文	著者名 : 論文名、雑誌名、巻(号) : 開始頁-終了頁、発行年 [言語の表示] .
図書に収録の論文	著者名 : 論文名、in 編者名、書名、開始頁-終了頁、出版地、出版者、出版年 [ISBN] [言語の表示] [媒体の表示] .

図書1冊を参照する場合	著者名：書名、版表示、出版地、出版者、出版年、総頁数 [シリーズ名、シリーズ番号] [ISBN] [言語の表示] [媒体の表示].
-------------	---

日本語文献などを参考文献にあげる場合、もとの文献に英語の題名がついていないことがあります。その場合、次の原則にしたがって表記してください。

1. 英語名がついているものは、その表記を用いる。
2. 英語名がついていないものは、ローマ字による発音表記で書き、さらに()内にその英語訳を書く。
3. 英語訳は、定訳がある場合は、その訳を用いる。特に定まった訳がない場合は、最も適切と思われる訳をつける。

雑誌「生命情報と科学」の場合：

Seimeijouhou to Kagaku (Life Information and Science)

中国語の雑誌「人体特異功能研究」の場合：中国語の発音表記を書き、その英語訳を書く。

Renti Teyigongneng Yanjiu (Research on Paranormal Function of the Human Psi)

中国語の雑誌「自然雑誌」の場合：

Ziran Zazhi (Nature Journal)

カメラレディ原稿作成上の留意事項

1. 用紙サイズ A4白紙または写真に写らないごく薄い黄色の罫紙を使用（用紙は各自でご用意下さい）。
2. 頁数 口演発表の場合は、英文2-10頁、和文2-10頁。
ポスター発表の場合は、英文1-3頁、和文1-3頁。
3. カメラレディ そのまま写真製版出来るものを提出。きれいなら貼合せも可。
4. 印刷寸法 掲載誌の出来上がり寸法は国際版、原稿は原寸大で掲載されます。 したがって、A4版原稿の下部がカットされます。
5. フォーマット サンプルをよく見て細部まで従って下さい。
6. 使用フォント 英文頁はTimes、和文頁は明朝、またはそれに似たもの。 使用ポイント数（字の大きさ）は、サンプル内に指定。
7. 太字bold使用 タイトル、サブタイトル、Fig.1、Table 1、最初に出てきた略語、図表の説明文タイトル。
8. 図表 必要以上に大きく入れないこと。なるべくきれいに仕上げて下さい。内容・説明共に英文が必要です。図表は、コンピュータでテキスト中に取り入れられ打ち出されていない場合は、適切な寸法に縮尺した上でテキスト中に貼ってご提出下さい。
9. カラー印刷 カラーの図・写真等の印刷は高価なので、ご希望される方は、実費をお支払いいただことになります（依頼原稿も同様）。特に文書による、ご希望とお支払いの保障が無い場合は、原図がカラーでも白黒印刷とさせていただきます。
10. 頁の記入 英文を先に配置し、鉛筆書きにて右下に記入。英文頁数+和文頁数の総頁数（たとえば6頁）を分母として、1/6、2/6、-----、6/6のように通し番号を記入して下さい。